

2024 年度 VOP 院内学級イベントご報告

●沖縄森川特別支援学校

開催日時：2024 年 5 月 16 日（火）11 時 00 分～11 時 55 分

イベント参加人数：琉球大学病院 3 名、こども医療センター 2 名

沖縄協同病院 1 名 計 6 名

※学校からの意向により写真撮影 NG

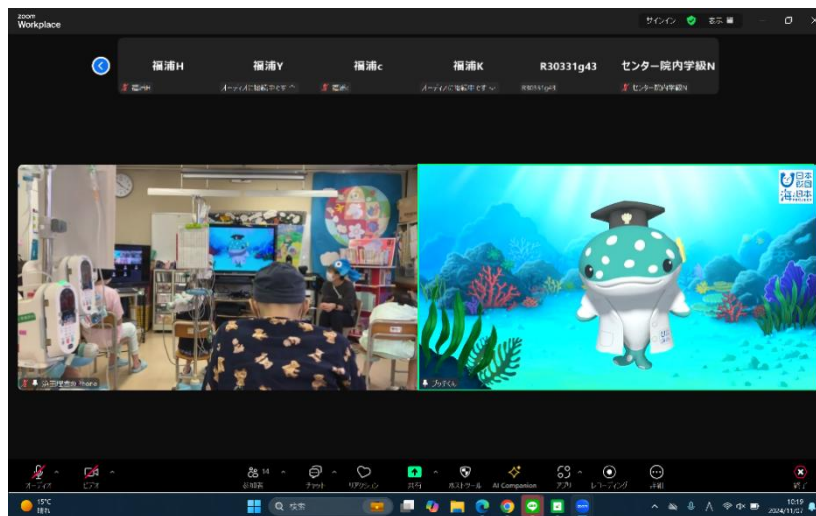
小学生低学年から中学生 3 年生まで幅広い年齢層でしたが、皆積極的にイベントに参加し真剣にクイズに答えていました。

イベント後、VR ゴーグルの海中映像体験会を実施しました。

●横浜市立浦舟特別支援学校

開催日時：2024 年 11 月 7 日(木) 10 時 00 分～10 時 50 分

参加人数 浦舟特別支援学校 5 名 福浦院内学級 8 名 自宅から接続 3 名 合計 16 名



小学校低学年から、中学生まで幅広く参加していましたが、子供たちは、非常に熱心にブッチ君の話を聞き、クイズにもしっかりと答えながらイベントに参加していました。また、ブッチ君からの質問にもしっかりと答えていて、ちょっと面白い発言をしたりなど一緒に参加している子供たちを笑わせたりしていました。どの子供たちもこの日をとても楽しみにしてくれていたようです。

VR ゴーグルは本当に泳いでいるみたいだ・・と、手を動かしたり何かをつかもうとしたり楽しんでくれていました。

●東京都立北特別支援学校東大こだま分校

・1月23日(木)10時40分～ 参加人数4名 ミーティングルーム3名+病室1名



・お気に入りのぬいぐるみを持参して参加する子供たちもいて積極的にイベントに参加していた。

最初緊張気味だった生徒さんも徐々に発言が増えて、生徒内でも仲良く色々と話をしながら、参加していました。

参加された4名の他、イベント後にVR海中探検映像を中学生・高校生にも楽しんでもらった。

生徒からの感想文(web ページ掲載許可確認中)



●東京都立光明学園 そよ風分教室

・1月30日(木)13時30分～ 参加人数8名

※写真撮影 NG

- ・未就学児～小学校低学年を中心に、8名の子供たちが参加。
小さいながらもブッチ君とコミュニケーションをとり、普段からあまり積極的ではないとの話しでしたが、いつもより元気に話していました、

以下先生から頂戴したメールを紹介します。

ジンベイザメのブッチ君とのやり取りや、VR ゴーグルでの海中散歩、とても楽しかったようです。

子ども達のリアクションが薄いように感じられたことと思いますが、
「今度はいつ来るの?」「だって、また来るねって言ってたよ」と子供たちに聞かれて返事に困ったと、教員が言っていました。

なかなか、外に出られない子供たちにとって、楽しく貴重な体験となったようです。
本当にありがとうございました。

●長野県立こども病院院内学級

・ 2月5日(水)14時～ 参加人数 5名



- ・ ブッチ君のイラストを事前に書いていただく子供いるなどこども達は、イベントをとても楽しみにしていたようで、終わってからもしばらく教室に残って、看護師さんや先生、スタッフにも楽しかったと沢山感想を話してくれました。

キャラクター（ブッチ君）もとても気に入ってくれていて、グッズやぬいぐるみなどがなかったとも質問されました。

●浜松医科大学付属病院院内学級

- ・ 2月6日(木)14時30分～ 参加人数 12名
プレイルーム 10名、病室 2名



- ・ 病院内にオリジナルのイベントポスターを作成し掲載いただくなど積極的にイベントに取り組んでいただいた。

参加人数も 12 名参加と多く、未就学児から高校生まで幅広い年齢層に楽しんでいただいた。

イベント開始前から廊下で参加する生徒が何度も会場を覗いていました。

名前を呼ばれると、驚いた表情をしたあと、嬉しそうにブッチくんと会話したりと参加している先生も生徒も楽しそうでした。

VR ゴーグルを繰り返し何回も見てくれていたのが印象的でした。

浜松医科大学附属病院院内学級生徒からの感想文

バーチャルオーシャンプロジェクト
うみのたいけんのかんそうやメッセージ

うみのたいけん たいけんがごす
きいはいうみをたいけんのために
いふんがごまることもかんぱいします。
→ ゴミの分別とかい



バーチャルオーシャンプロジェクト
うみのたいけんのかんそうやメッセージ

プラスチックのゴミがすごく小さくなる事
を知ったので今以上にゴミには
気をつけようと思った。



バーチャルオーシャンプロジェクト うみのたいけんのかんそうやメッセージ

バーチャル・オーシャン・プロジェクトを開催してくださり、ありがとうございます。
数日前から、子ども達がとても楽しみにしていて、当日は、とても良い表情でブッチくんのお授業やVRゴーグルを楽しむ様子を見て、スタッフのみんなにも嬉しかったです。

長期入院のお子さんや運動制限のために長くベッド上生活のお子さんでも、いっしょに海や水族館という別の広い世界と繋がる時間は、とても

良い気分転換、癒しになったのではないかなと

思います。

送々沢山までお越しくださり、またプレイルームにて年齢の小さなお子さんも参加して

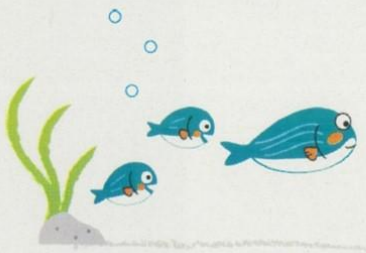


バーチャルオーシャンプロジェクト うみのたいけんのかんそうやメッセージ

という当院の希望にも柔軟に気づいてくださり、ありがとうございます。

また、ぜひ実施していただけたら、嬉しいです。

スタッフ一同



●聖マリアンナ医科大学病院

- ・ 2月7日(金)14時30分～ 参加人数 10名
プレイルーム 10名

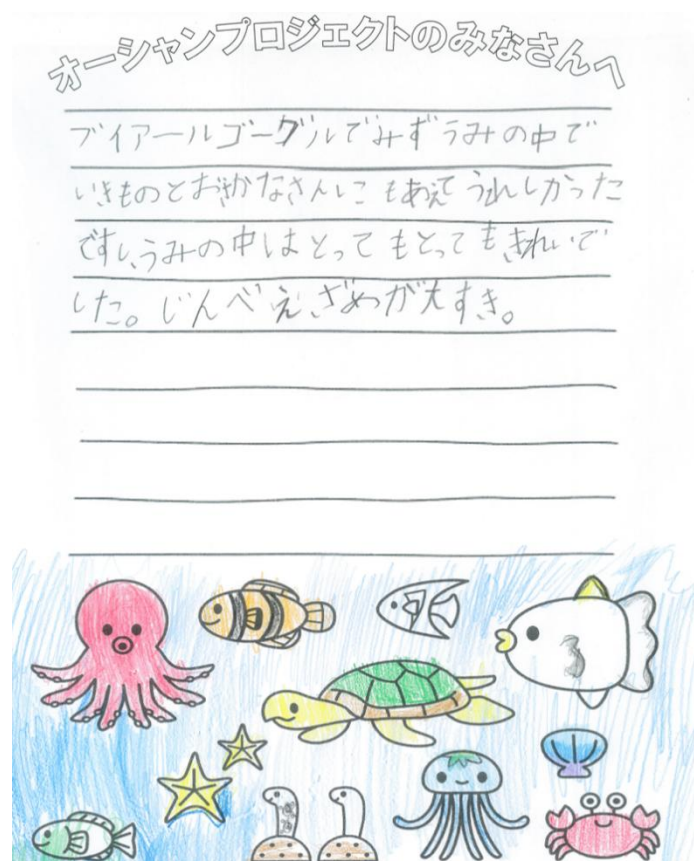
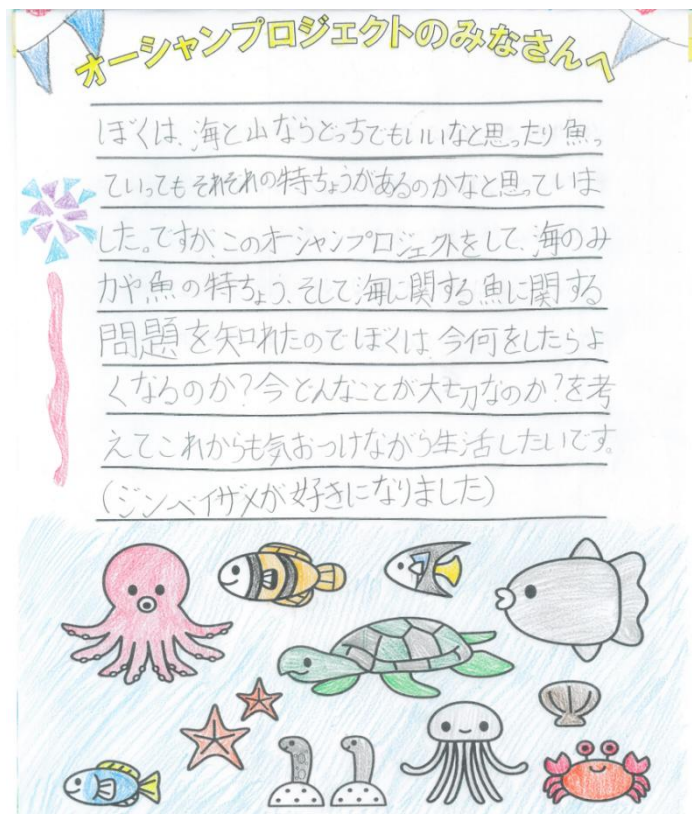


- ・ 小学生低学年から中学生まで 10名の生徒が参加。

イベントの参加年齢にぴったりのこども達が多く、クイズやブッチ君との会話にも、終始積極的で、知らなかった事が沢山知れたなどとの子供たちも生き生きしていました。

想像以上に楽しかったとの感想をいただきました。

聖マリアンナ医科大学病院からの手紙(web ページ掲載許可確認中)



●兵庫県立こども病院 友生支援学校

・ 2月21日(金)13時30分～ 参加人数9名

※全員病室からの参加



小学1年生～中学2年生まで9名が病室からPC・タブレットを通じ接続して参加。

ベッドから起き上がれない子どもが多かったが、熱心にブッチ君の話を聞いて、元気いっぱい手を挙げてクイズに参加していたのが印象的でした。

VRゴーグルによる海中探検は、先生と相談しながら別途個別に実施する予定です。